

## 第96回 日本陸上競技選手権大会(混成競技)

## 第28回 日本ジュニア陸上競技選手権大会(混成競技) 要項

兼 第30回 オリンピック競技大会(2012/ロンドン)代表選手選考競技会

兼 第14回 世界ジュニア陸上競技選手権大会代表選手選考競技会

1. 主催 日本陸上競技連盟
2. 共催 長野市 長野市教育委員会 信濃毎日新聞社
3. 主管 長野陸上競技協会
4. 後援 長野県 長野県教育委員会 財団法人長野県体育協会 財団法人長野市体育協会 NHK長野放送局
5. 協賛 株式会社アシックス 株式会社ナイキジャパン 大塚製薬株式会社 日本航空  
株式会社ニシ・スポーツ 株式会社セレスポ
6. 期日 2012年6月2日(土)～6月3日(日)
7. 場所 長野市宮陸上競技場 〒381-0038 長野市東和田 632 TEL: 026-244-0111
8. 種目 男子 <日本選手権>十種競技(競技開始1日目10:45/2日目9:45)  
<ジュニア選手権>十種競技(競技開始1日目10:00/2日目9:30)  
女子 <日本選手権>七種競技(競技開始1日目11:30/2日目10:30)  
<ジュニア選手権>七種競技(競技開始1日目11:15/2日目10:30)
9. 参加資格 <日本選手権>  
2012年度本連盟登録競技者で、次の1)から4)のいずれかに該当し、日本国籍を有する競技者(日本で生まれ育った外国籍を有する競技者を含む)を正式参加者とし、外国籍競技者の参加は認めない。
  - 1) 2011年度第95回日本陸上競技選手権混成競技優勝者。
  - 2) 2011年1月1日(土)～2012年5月20日(日)までに次の参加標準記録Aを突破した者。
  - 3) 2012年度地域選手権が2012年5月20日(日)までに開催された場合は第3位までの混成競技の入賞者で、2011年1月1日(土)～2012年5月20日(日)までに次の参加標準記録Bを突破した者。  
開催されていない地域は2011年度の地域選手権で第3位までの混成競技入賞者で、2011年1月1日(土)～2012年5月20日(日)までに次の参加標準記録Bを突破した者。【2011年度地域選手権が開催されなかった東北・近畿への措置】  
東北) 2011年度日本ランキングで参加標準記録Bを突破している東北地区上位3名。  
近畿) 2011年度近畿選手権にエントリー(プログラムに名前がある)していた選手で、2011年度日本ランキングで参加標準記録Bを突破している近畿地区上位3名。
  - 4) 本連盟強化委員会が特に推薦する本連盟強化競技者。
  - 5) 開催陸上競技協会が推薦し本連盟が承認する競技者。
  - 6) 但し競技運営上困難が生じた場合は上記の参加資格を有する競技者であっても参加を制限されることがある。【参加標準記録】

	A	B
男子 十種競技	7000点	6850点
女子 七種競技	4900点	4700点

\*2011年4月1日以降の公認記録は、競技規則第260条27を満たすものとする。  
(風速を計測する種目においては、つぎに示す条件を満たさなければならない。  
平均秒速(個々の種目で計測された風速を合計し、これを種目数でわったもの)は、2mを超えない)

〈ジュニア選手権〉

2012年度本連盟登録競技者で、次の1)かつ2)または3)の条件を満たし、日本国籍を有する競技者（日本で生まれ育った外国籍を有する競技者を含む）を正式参加者とし、外国籍競技者はオープン参加者として順位はつかない。

- 1) 年齢区分 1993年1月1日から1997年4月1日の間に生まれた競技者。
- 2) 標準記録 2011年1月1日（土）から2012年5月20日（日）の間に次の参加標準記録に到達した競技者。
- 3) 本連盟強化委員会ジュニア育成部の承認した競技者。

【参加標準記録】

男子 十種競技の参加標準記録は、5700点または八種競技で5400点および棒高跳3m以上を跳べる者。

※十種競技は、シニア規格、ジュニア規格のいずれも対象とする。

女子 七種競技 4600点

\*2011年4月1日以降の公認記録は、競技規則第260条27を満たすものとする。

（風速を計測する種目においては、つぎに示す条件を満たさなければならない。

平均秒速（個々の種目で計測された風速を合計し、これを種目数でわったもの）は、2mを超えない）

10. 競技規則 2012年度日本陸上競技連盟競技規則による。

〈日本選手権〉

- 1) ハードル種目の高さ 男子 110mH (1.067m) 女子 100mH (0.838m)
- 2) 投てき種目の重さ 男子 砲丸 (7.260kg) 円盤 (2.000 kg) やり (800g)  
女子 砲丸 (4.000kg) やり (600g)

〈日本ジュニア選手権〉

- 1) ハードル種目の高さ 男子 110mH (0.991m) 女子 100mH (0.838m)
- 2) 投てき種目の重さ 男子 砲丸 (6.000kg) 円盤 (1.750 kg) やり (800g)  
女子 砲丸 (4.000kg) やり (600g)

11. 参加料 (1) 3,100円 (傷害保険料100円を含む)

傷害保険補償内容 死亡・後遺障害 50万円 入院(日額) 5,000円  
通院(日額) 3,300円

\*大会参加中に負傷した場合に限る。

- (2) 参加料は、人数制限により主催者が参加を許可しない場合を除き、理由の如何にかかわらず返金しない。
- (3) 2011年度第95回日本陸上競技選手権保持者は、その種目に限り参加料は徴収しない。  
(この場合、選手権保持者であることを申込書に明記すること)。

12. 申込方法 (1) 申込書類 指定申込ファイルに限る。

「個人申込ファイル」は、日本陸連ホームページの大会情報からダウンロードすること。

<http://www.jaaf.or.jp/fan/taikai/>

- (2) 参加料の送金方法 銀行振り込みに限る。

振込先 八十二銀行上田東支店

店番号 313 普通口座 1029819 口座名義 長野陸上競技協会

※送金者名は、必ず申込み競技者名とすること。

- (3) 申込先 長野陸上競技協会ホームページ/エントリーセンター

<http://nagano-rk.com/entry/>

「個人申込ファイル」を同センターより送信すること。

- (4) 申込受付 受付期間 2012年5月1日（火）～5月21日（月）正午12時00分

申込送信〆切日 2012年5月21日（月）正午12時00分まで ※申込〆切日後の申込は受付できない。

- (5) 標準記録を突破していても、人数制限（日本選手権は24人、ジュニア選手権は16人）により出場を許可しない（参加標準記録の下位の者から制限）場合がある。その場合は、主催者からその旨を連絡する。

13. 棄権について 大会参加が認められた後に棄権する者は、本大会規定の棄権届（日本陸連ホームページ大会情報本大会要項）に必要事項を記入し大会前日までに大会事務局へFAX（0268-23-3314）すること。

大会開催中は招集所に提出のこと。

届けなく棄権した者は、本連盟及び加盟団体の主催・主管する競技会に出場を認めない処置を講ずることがある。

14. 表彰 各種目の優勝者には選手権章・メダル・賞状を、第2位、第3位にはメダルと賞状を、第4位から第8位には賞状をそれぞれ授与する。
15. その他
- (1) 正式な競技日程は申込締切後プログラム編成会議を行い、競技日程・競技注意事項・スタートリスト等を5月21日(月)以降、日本陸連ホームページ(<http://www.jaaf.or.jp/fan/taikai/>)に掲載する。  
資格審査で出場が認められた者については、各都道府県陸協宛にも連絡される(5月22日発送予定)。  
また、出場が認められない者については、主催者から本人宛に連絡をする。
  - (2) 競技中に発生した傷害・疾病についての応急処置は主催者側にて行うが、以後の責任は負わない。
  - (3) ドーピングコントロール  
国際陸上競技連盟ドーピング防止規則もしくは日本ドーピング防止規程に基づいて行われる。  
ドーピングテストを指名された競技者は、役員の指示に従いドーピングコントロール ルームでテストを受けること。
  - (4) TUE 申請  
禁止表国際基準で定められる禁止物質・禁止方法を病気の治療目的で使わざるを得ない競技者は“治療目的使用に係る除外措置(TUE)”の申請を行わなければならない。  
詳細については、日本陸連医事委員会のホームページ(<http://www.jaaf.or.jp/medical/index.html>)、又は日本アンチ・ドーピング機構ホームページ(<http://www.playtruejapan.org/>)を確認のこと。
  - (5) 競技者が競技場内(練習場を含む)に持ち込める物品の商標の大きさは、競技会における広告および展示物に関する規定による。
  - (6) 大会の映像は主催者及び共催者の許可なく第三者がこれを使用すること(インターネット上において画像や動画を配信することを含む)を禁止する。
  - (7) 棒高跳用ポールの送り先  
《送付先》 〒381-0038 長野市東和田 632 長野市営陸上競技場 気付  
日本陸上競技選手権出場 (あなたの名前を明記) 宛 TEL: 026-244-0111  
\* ポールは5月30日(水)~31日(木) 13:00~15:00までに必着で手配すること。期間外に到着したポールは受け取ることができないので注意のこと。  
\* 送付されたポールの保管場所、返送方法については、競技注意事項に明記しタイムテーブル等とともに日本陸連ホームページに掲載する。
  - (8) 大会前練習は6月1日(金)の13:00~18:00、本競技場、補助競技場および投てき練習場で行える。  
但し、投てき練習は以下のとおりとするが、必ず指導者が監督し、長野陸協審判員の指示に従い安全に配慮し実施すること。  
■本競技場:トラック、フィールドとも砲丸投を除く全種目可能。  
円盤投は13時~14時、16時~17時とする。やり投は14時~15時、17時~18時とする。  
■補助競技場:トラック、フィールド、投てきは砲丸投のみ可能。  
トラックはクレール舗装1周300m6レーン(120m直線3レーンとトラック内側1レーンが全天候舗装)である。  
■投てき練習場:円盤投、やり投が可能。練習時間の区分はしない。  
■大会期間中も補助競技場と投てき練習場は使用できる。
  - (9) 大会受付は6月1日(金) 13:00~16:00 または 6月2日(土) 7:30~(同時刻に競技場開門)に行う。
  - (10) 6/1(金)15時から長野市営陸上競技場会議室において記者会見を行う。
  - (11) 宿泊斡旋については、別紙宿泊要項を参照のこと。
16. 個人情報取り扱いについて
- (1) 主催者及び共催者は、個人情報の保護に関する法律及び関連法令等を順守し個人情報を取扱う。  
尚、取得した個人情報は、大会の資格審査、プログラム編成及び作成、記録発表、公式ホームページその他競技運営及び陸上競技に必要な連絡等に利用する。

- (2) 本大会はテレビ放送及びインターネット上で動画配信を行うことがある。
- (3) 大会の映像・写真・記事・個人記録等は、主催者、共催者及び主催者、共催者が承認した第三者が大会運営及び宣伝等の目的で、大会プログラム・ポスター等の宣伝材料、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌・インターネット等の媒体に掲載することがある。

17. 問合せ先 【一般財団法人長野陸上競技協会事務局】

〒386-0025 長野県上田市天神1-4-15 数理ワークショップ内 TEL/FAX. 0268-23-3314